

テーマ：生物多様性

背景：R6年度総会アンケートの結果に「生物多様性」がありました。
各社において生物多様性への取組が求められるなか、何から
始めたらいいのかわからない意見もあり、先進的に取組んで
いる企業活動の情報を共有します。

大豊精機(株)

サンコール(株)

豊田鉄工(株)

(株)東海理化電機製作所

トヨタ紡織(株)

大豊工業(株)

(株)オティックス高岡



目次：

1. 生物多様性とは
2. 生物多様性の大切さ
3. 持続可能な開発目標「SDGs」と生物多様性
4. アンケートによる各社様の取組状況把握
5. 企業活動のご紹介
6. 参加を始める人向けの情報提供

1. 生物多様性とは

生物多様性とは「生きものの個性と自然とのつながりの豊かさ」のことで具体的には次の3つの多様性があります。

① 生態系の多様性

生態系の多様性とは、生きものがすむ場所がたくさんあることです。
地球上には、森や林、川、海などの自然があり、それぞれの場所でさまざまな生き物が暮らしています。

② 種の多様性

種の多様性とは、生きものの種類がたくさんあることです。
地球上には、植物や昆虫、動物、人間などさまざまな種類の生きものがいます。

③ 遺伝子の多様性

遺伝子の多様性とは、いろいろな個性があることです。
同じ種類であっても、形や色、模様が違います。
例えば、人間の場合、国や地域ごとに肌や髪の毛の色が違います。

2. 生物多様性の大切さ

すべての生きものは、食べる、食べられる、助け合う、すみ分けるなどいろいろな関係でつながり合っています。

私たち人間も、他の生きものとの「つながり」の中で生きており、衣食住をはじめとして、生物多様性からたくさんの「恵み」を受けています。

- 例えば
- ・ほとんどの食べ物を動物や植物から得ています。
 - ・皮や繊維を使って衣服を作ったり、木材などから家を建てます。
 - ・植物などによって作られた酸素を吸って生きています。
 - ・微生物などによってきれいにされた水を利用しています。

このように、私たち人間は、生物多様性の「恵み」がなければ生きていけません。

生物多様性からの恵みを持続的に享受するためには、毎日の暮らしの中で生物多様性に配慮することが求められます。



3. 持続可能な開発目標「SDGs」と生物多様性

SDGsとは、世界中の誰もが豊で安全な暮らしを持続的に営むことができる社会の実現に向け、2030年を期限として掲げられた17のゴールと169のターゲットです。

SDGsの17のゴールのうち、6・7・12・13・14・15などは自然環境と深く関わりがあり、特にゴール14・15は生物多様性と直接的に関連します。

生物多様性は自然資本の基盤であり、その保全と持続可能な利用に関する取組は、SDGsの達成に向けて大きく貢献すると考えられます。

生物多様性を守るために、
企業としてできることを今回アンケート調査しました。



引用先:

生物多様性情報総合プラットフォーム

福岡いきものステーション

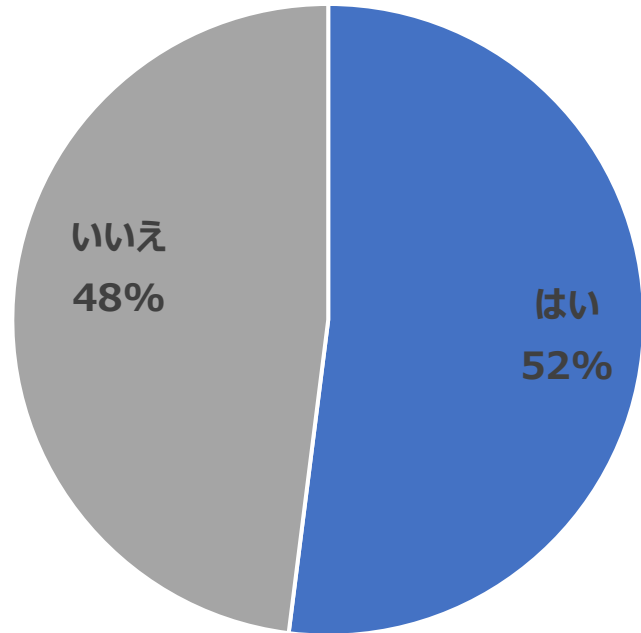
(福岡県 環境部 自然環境課 野生生物係)

4. アンケートによる各社取り組み状況の把握

7/20

社内に生物多様性の取り組みを実施するために整備された場所がありますか。

* 工場周辺の清掃活動や、工場立地法対応で整備された緑地を除く



はい ; 「4-1. 整備された場所に関するアンケート」にて深掘りを実施

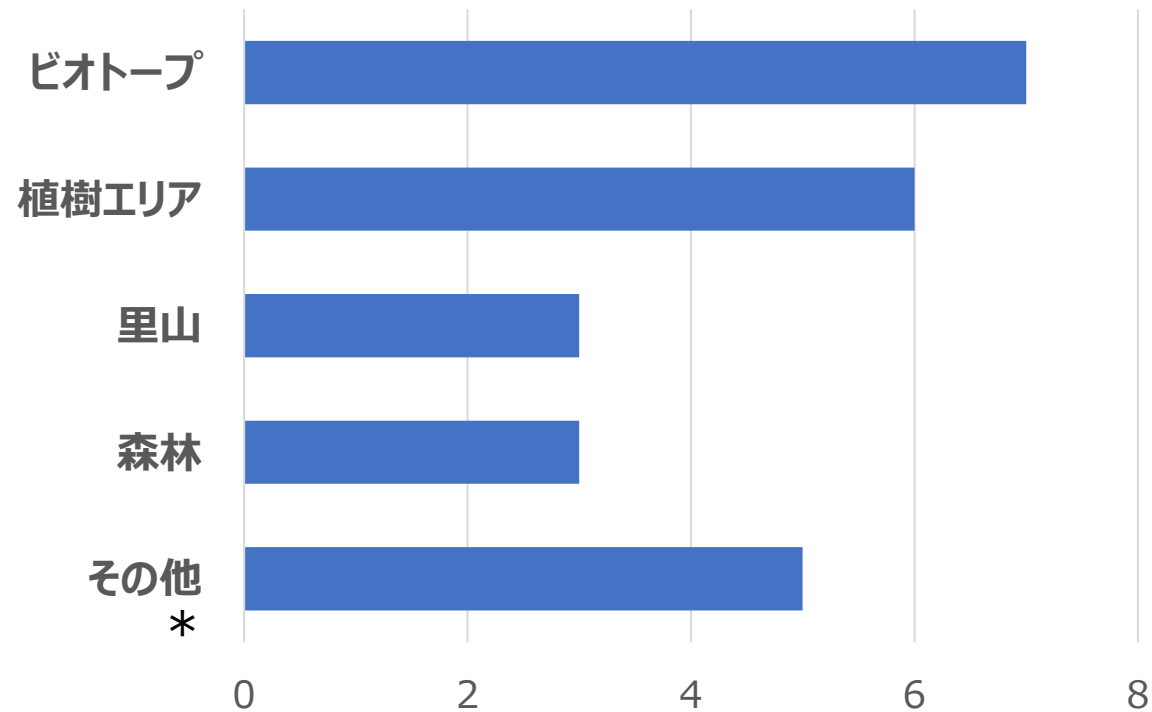
いいえ ; 「4-2. 現状及び今後の計画に関するアンケート」にて深掘りを実施

約半数が生物多様性取り組みのための場所を整備

4-1. 整備された場所に関するアンケート①

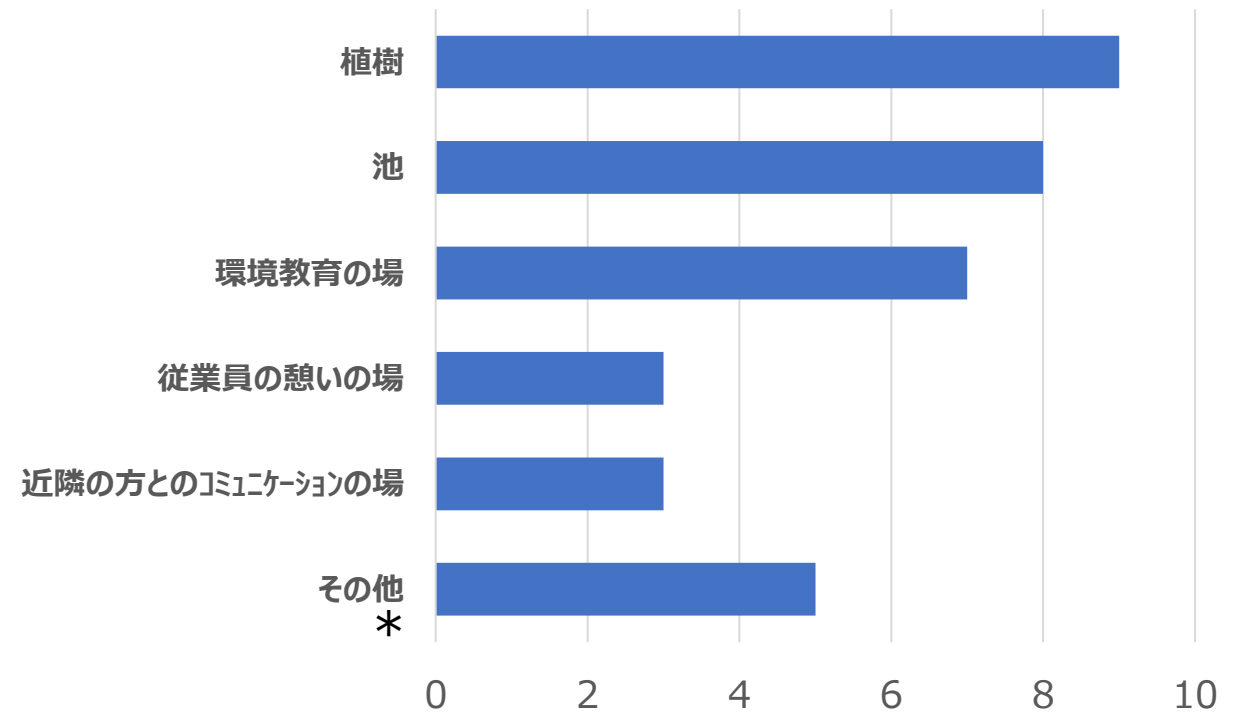
8/20

Q：整備された場所として具体的にはどのようなものがありますか。
(複数選択可)



* 湿地（近隣自治会管理）、希少種保護エリア、屋上緑化、自然共生サイト認定を受けた拠点（緑地）、調整池・グラウンド

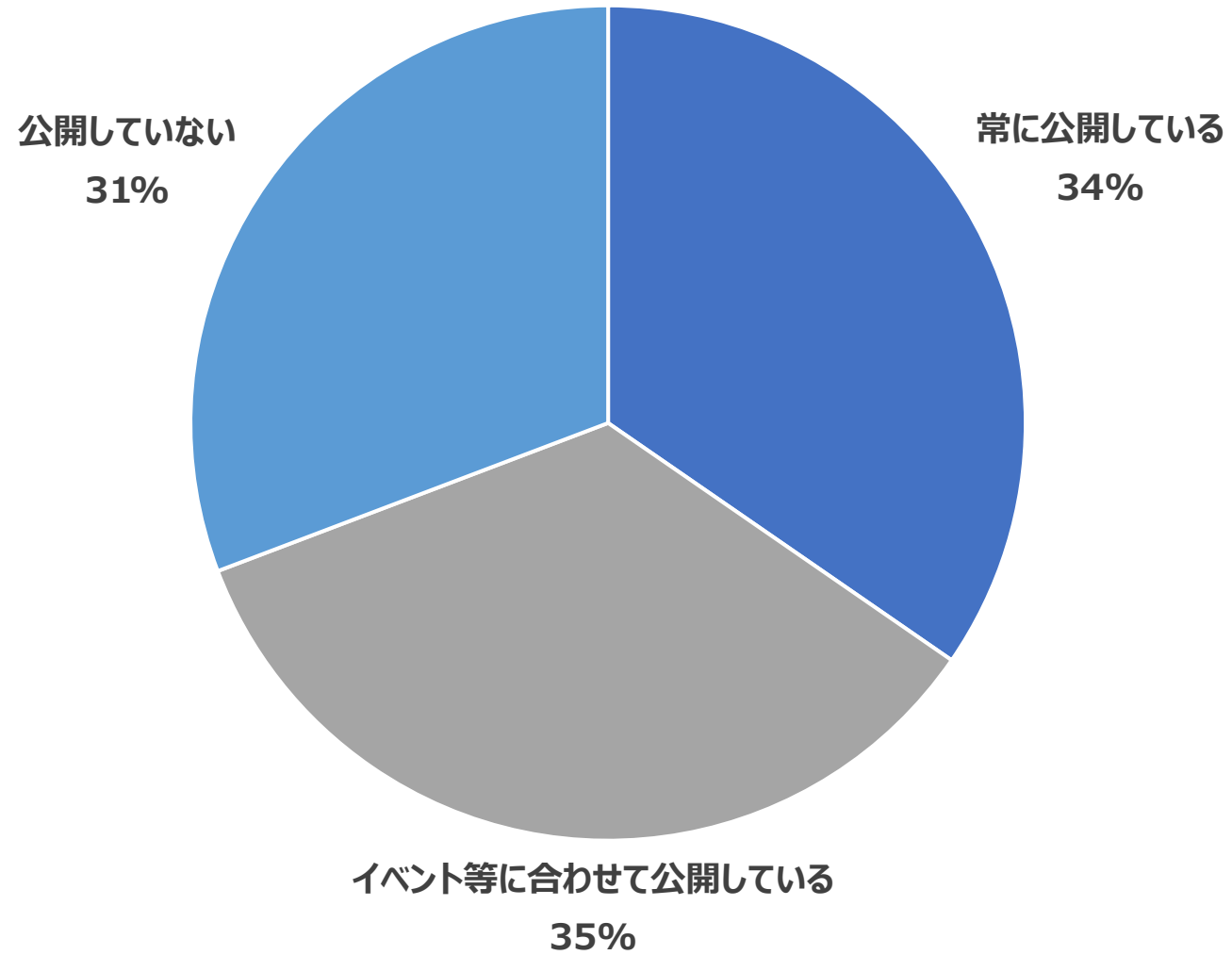
Q：左記の場所はどのようなコンテンツで構成されていますか。
(複数選択可)



* 屋上ビオトープ、芝生広場・田んぼ、湿地・草原・生き物観察等のイベント

4-1. 整備された場所に関するアンケート②

Q：整備された場所は一般公開していますか。



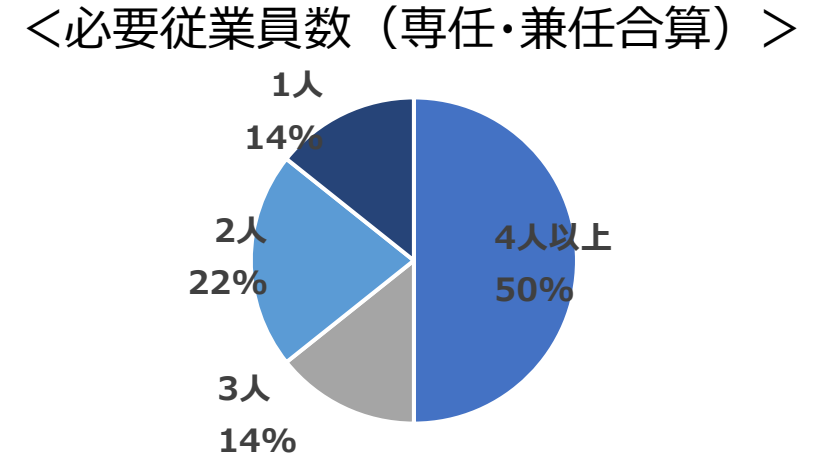
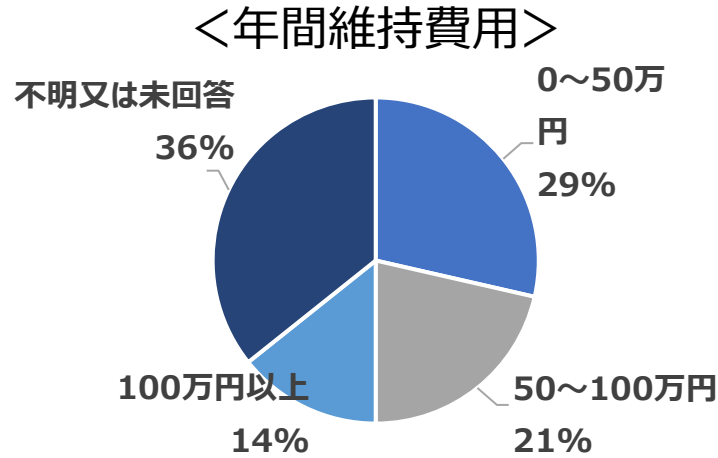
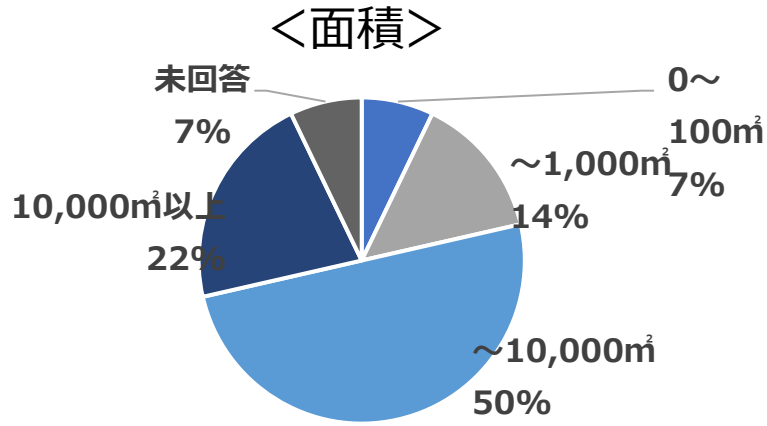
4-1. 整備された場所に関するアンケート③

10/20

Q：整備された場所を設置するにあたり、どのように会社の理解を得ましたか。

会社の方針に合わせて実施 (6件)	<ul style="list-style-type: none">・環境基本方針の一環として実施中・企業の社会的責任、持続可能な経営の一環の取り組みと説明・2005年の愛・地球博への参画をきっかけに生物多様性を向上させる取り組みに着手・CO2削減のためのどんぐり育成を行う場所として設置・基本理念に基づく環境取り組みの一環として実施、中長期目標と統合した形で推進・会社が掲げる長期目標を達成するための取り組みと位置付け
コミュニケーションの場として整備 (4件)	<ul style="list-style-type: none">・従業員家族を含めた森づくりイベントにて実施・近隣コミュニケーションの一環としてスタート、その後活動を拡大している・ホタルの育成や魚の飼育等を行い、近隣住民との憩いの場として設置・従業員やお客様が楽しめる憩いの場として整備
トップダウンによる指示 (3件)	<ul style="list-style-type: none">・トップによる方針転換があり、工場用地として取得した土地を自然になじむ姿 (里山) へ変化するよう整備を進めた・ビオトープの設置についてトップダウンで指示があった・新棟設置にあたり、トップダウンで屋上緑化の指示あり
拠点及び建屋の新設・撤去に合わせて実施 (3件)	<ul style="list-style-type: none">・拠点を移動したタイミングで池・植栽エリアを設置・建屋メンテナンス上の都合により屋上緑化を撤去する際、跡地にビオトープを設置・ビル新設に伴い、ビル前に緑地を造成

4-1. 整備された場所に関するアンケート③



<設置時期>

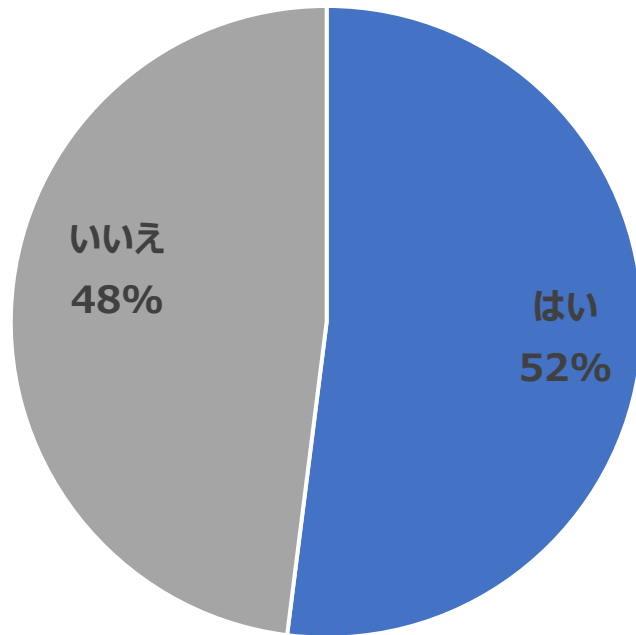
	2000年以前	2000年～	2010年～	2020年～
森づくり・植樹 ・緑化	● 1964年 植樹エリア	● 2004年 屋上緑化 ● 2006年～ 植樹	● 2015年 ● 2016年 植樹	
里山	● 1968年	● 2007年		
ビオトープ		● 2005年 2009年	● 2011年 ● 2013年 豊田鉄工 事例①	● 2024年 草原型のビオトープ ● 2025年 トヨタ紡織 事例②
【参考】 主な社会動向		○ 2005年 愛知万博「生命の輝き」 →生物多様性がテーマ	○ 2010年 生物多様性条約COP10 名古屋議定書採択	○ 2022年 生物多様性条約COP15 昆明・モントリオール生物 多様性枠組採択

4. アンケートによる各社取り組み状況の把握

12/20

社内に生物多様性の取り組みを実施するために整備された場所がありますか。

* 工場周辺の清掃活動や、工場立地法対応で整備された緑地を除く



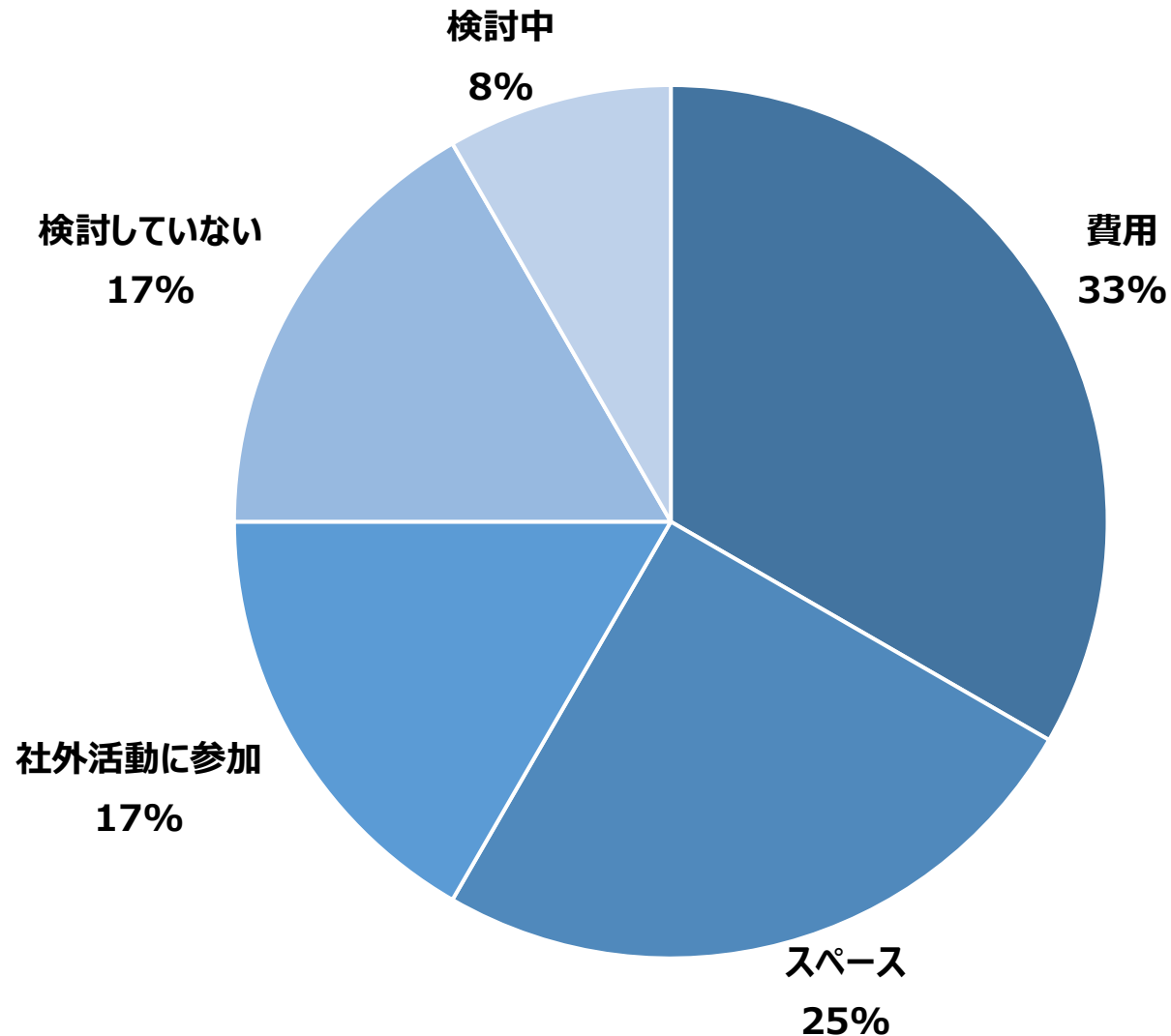
はい ; 「4 - 1. 整備された場所に関するアンケート」にて深掘りを実施
いいえ ; 「4 - 2. 現状及び今後の計画に関するアンケート」にて深掘りを実施

約半数が生物多様性取り組みのための場所を整備できていない

4-2. 現状及び今後の計画に関するアンケート①

13/20

Q:現在、生物多様性取り組みを実施するための場所を持っていない理由についてお聞かせください。



費用：

整備及び費用の確保が難しい。また本業に関するリソース確保に四苦八苦しており、生物多様性まで手が回っていない。

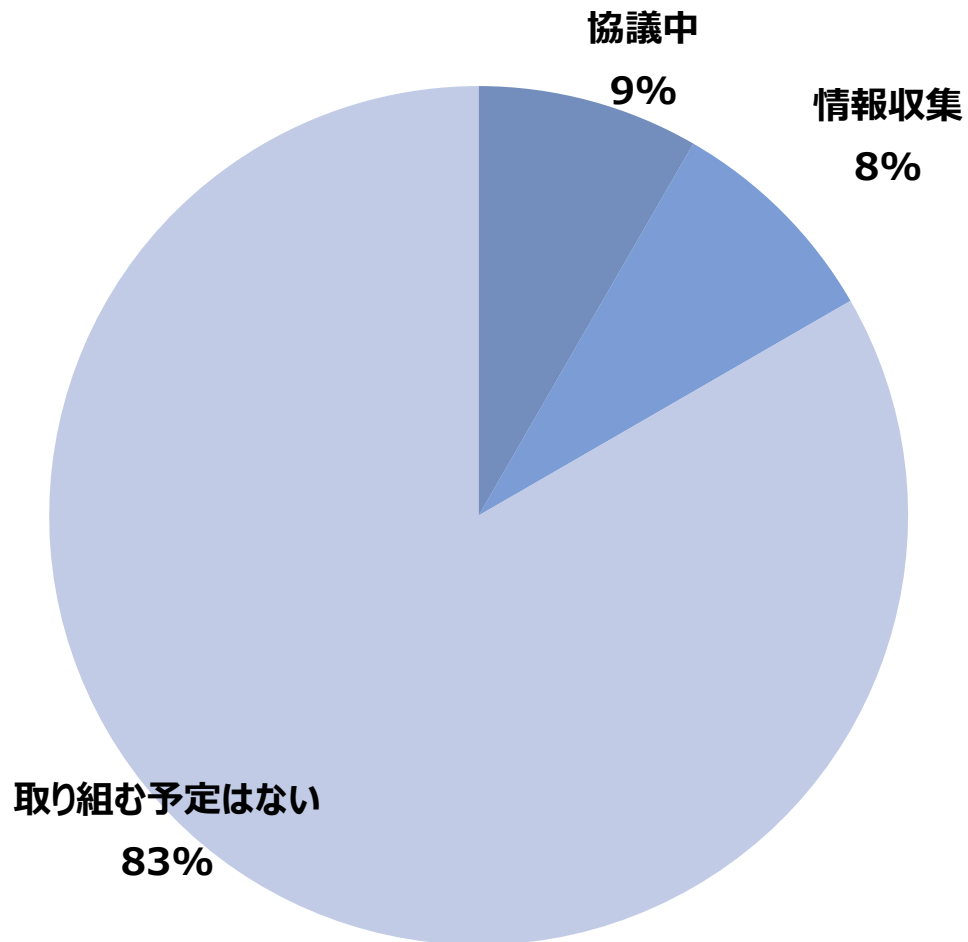
スペース：

生産に係るスペースですら現在不足している状況です。

4-2. 現状及び今後の計画に関するアンケート②

14/20

Q: 生物多様性取り組みを実施するための場所を今後整備する計画はありますか。



- ・『生物多様性』について方針を会社で協議を進めている
- ・現状はないが、少しずつ企画を立案したいと情報収集をしている

4-3. 社外での生物多様性取り組みに関するアンケート

15/20

25社のうち、19社が社外での生物多様性取り組みを実施

湿地、干潟、海岸の 保全活動	<ul style="list-style-type: none">・矢並湿地の保全活動（5件）、亀首湿地の保全活動・藤前干潟の清掃（2件）、汐川干潟の清掃・NPO団体と海岸清掃活動
森づくり、里山保全活動、 ビオトープ保全活動	<ul style="list-style-type: none">・海上の森保全活動・長野県 根羽村「森林の里親促進事業」への参画（植樹、芝・バーク張り、環境教育）・環境の森加子母 森づくり・里山保全活動（2件）・小学校のビオトープ清掃（3件）・地域のビオトープ清掃（2件）・ホテルまつりの支援をはじめとした登山道の整備や川の土砂搬出などの取り組み
外来種駆除活動	<ul style="list-style-type: none">・オオキンケイギクの駆除活動（5件）・その他外来種駆除活動（2件）・豊田市自然観察の森ハンノキ除去作業・アルゼンチンアリの防除活動
在来種保護活動、 希少種保護活動	<ul style="list-style-type: none">・モモンガ、シジュウカラ、フクロウの巣箱作成、設置、清掃・岩手県 矢沢地区の希少種「ゼニタナゴ」の保護活動（外来種駆除を含む）・熊本県 阿蘇万願寺自然保護区の希少種「オグラセンノウ」の保護活動（下草刈り、集草）

4-4. その他、生物多様性取り組みに関するアンケート

16/20

会社方針の本来業務と統合した形で各種環境取り組みを推進	<ul style="list-style-type: none">・自社グループが国内外の活動拠点での森づくりを通じ、ひとづくり、ものづくり、環境づくりの調和を図り、地域の皆様に愛される企業であることを目指している・カーボンニュートラル推進活動における地球温暖化対策、埋立廃棄物の削減を通じて生物多様性の保全に貢献している・自然共生に加え、従来から取り組んでいる温暖化抑制や資源循環についても生物多様性の保全に繋がっていることを社内の共通認識としており、「Biodiversity Initiatives」にて社外へ情報公開している。
環境学習	<ul style="list-style-type: none">・外部講師を招いて生物多様性セミナーを開催・生物多様性に関する教育資料を全社に展開して教育を実施・役員含む全社員向けネイチャーポジティブ勉強会を実施・会社主催のファミリーイベントにて間伐材を使ったおもちゃの工作を提供
生物多様性配慮製品の購入による支援	<ul style="list-style-type: none">・「森の町内会」から間伐材が使われている印刷用紙を購入することにより、森林間伐の支援を実施・会社食堂でのサステナブルシーフード提供
外来種駆除ツールの販売	<ul style="list-style-type: none">・近隣自治体や周辺企業と連携したアルゼンチンアリ防除活動を実施しており、自社のものづくりで培った知見・技術を活かした駆除剤を開発し、販売している
その他	<ul style="list-style-type: none">・自然共生サイト認定 → 自社HPに掲載・TNFD開示・生物応答を用いた工場排水の水質試験（WET試験）

5. 企業活動のご紹介

① 2025年7月22日(火) 豊田鉄工株式会社さま「トヨタツの森」見学

豊田鉄工本社のまわりには、東側に矢作川水域、西側に水田・丘陵地帯があり、そこに住む昆虫などの生き物が移動し、他のエリアとの繋がりが持てるようにすることを目的の1つとしてビオトープや芝生広場から森を作っています。

ビオトープのメリット

1. 生物多様性の保全
2. 教育的価値
3. 癒し効果



「いのちの共存」をテーマに生物多様性を進める

1. 自然を持続可能な形で将来世代に伝える「生態系ネットワーク」の形成
2. 「生態系ネットワーク」の形成を通じた生物多様性の主流化の実現
3. 法や条例に基づく区域への指定による、重要な場所の保全
4. 企業が保持する空き地などを活用したビオトープの整備
5. 生態系ネットワークのための森づくり(都市部における環境負荷の低減)



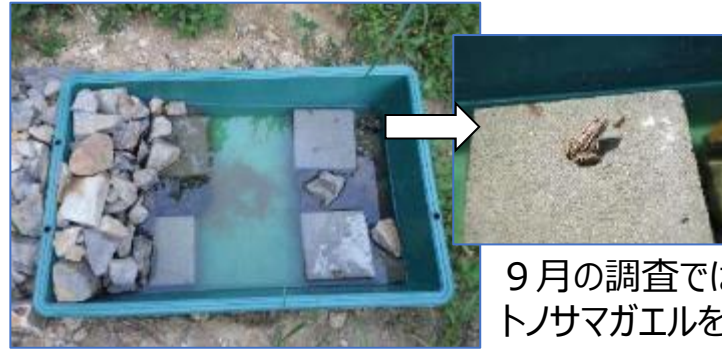
② 2025年12月2日(火) トヨタ紡織株式会社さま「自然共生フィールド」見学

トヨタ紡織猿投工場「自然共生フィールド（さなげの杜）」情報

さなげの杜 生物調査に関する写真



① コドラート設置
(1m×1m)



② トロ舟ビオトープ

9月の調査では
トノサマガエルを
発見



フモトミズナラの
どんぐり採集



フモトミズナラ
(東海丘陵要素植物)

見学会写真



- メモ: ① 調査区A(葉あり)と調査区B(葉なし)にて栄養状態を確認。
富栄養土:草木が生い茂る
貧栄養土:低木が多くなる
② トロ舟ビオトープはため池の代わり。

③ 2025年11月20日(木) 豊田市自然観察の森「矢並湿地」見学

矢並湿地は、ラムサール条約登録湿地東海丘陵湧水湿地群の一つです。

ラムサール条約とは：

1971年2月2日にイランのラムサールという都市で開催された国際会議で採択された、湿地に関する条約です。

「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といいますが、採択の地にちなみ、一般に「ラムサール条約」と呼ばれています。



6. 参加を始める人向けの情報提供

相談・情報先

相談先：豊田市 環境部 環境政策課
電話：0565-34-6650 FAX：0565-34-6759
Eメール：kansei@city.toyota.aichi.jp

情報先：環境省HP「生物多様性」
<http://www.biodic.go.jp/biodiversity/index.html>

豊田市HP「豊田市の生物多様性に関わる行動目標」
<http://www.city.toyota.aichi.jp/kurashi/kankyousizen/1003862/html>

協定協議会HP「活動実績」
<https://kankyou-hozen.org/activity/>



環境省HP
生物多様性



豊田市HP
生物多様性



協定協議会HP

